

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	挨拶の励行	登館の「ただいま」、下館時の「さようなら」、食事の時の「いただきます」の挨拶はしっかりとと言えるように職員からの声掛けも積極的に行った。次第にこどもたちからも自然と挨拶を行う人が増えた。今後も引き続きあいさつの励行をしていきたい。
		手洗い消毒の励行	登館、帰館、外あそび後、食事前の手洗い、手指消毒を徹底した。また常に手洗い場に職員を配置し声掛けを徹底する。特におやつの手洗い、消毒には力を入れ、こどもたちも日常的に手洗い、消毒をする児童が増えた。しかし石鹸を使って丁寧に洗えていない子どもやハンカチ忘れの子どもが一定数いる。ハンカチを持って来ていない子どもに対してはペーパータオルで対応し、ハンカチを持ってくるよう声掛けをするが改善しない。なんのためにハンカチが必要なのか、子どもだけでなく懇談会などでも保護者に周知していく必要がある。
		整理整頓の励行、遊具の使用法	自分の物は自分で管理するよう、荷物をロッカーに入れるよう声掛けをするが、ロッカーに入りきらない制作物などはロッカーの上に置いていたため忘れることが多かった。また水筒がおちて怪我につながることもあったため置き場所を設けたりカバンの向きを変えるなど検討する必要がある。誰の物なのか特定できないおやつや折り紙、ぬりえ等の忘れ物が多いため、帰りの会に職員からも声掛けを徹底するなど子どもも職員も意識していく必要がある。 おもちゃについて、大半の児童は使ったものを片づけすることができているが、中には使った机を片付けせずに外へいったり次の遊びへいってしまう子どももいた。また片付けが適当になったり雑な扱いをすることもあった。引き続き、遊具の使い方、片付けについて徹底的に指導していきたい。また、遊具や場所の使い方について、職員や子どもたちの中で曖昧になっていることがあったためルールの見直し及び改善を行っていく。
	健康の管理・情緒の安定	お弁当・パン・うどん、おにぎり、牛丼、ピザ、マクドナルド、たこ焼きの中からこどもたちが投票をして決める。意見を反映させたこともありメニューについて非常に好評だった。また全員で同じメニューを食べることも子どもたちから「嬉しい、毎日してほしい」という声があり、おかわりも積極的にしていた。昨年度は夏休み2回、冬休みに1回実施していたが、今年度は、保護者会の意向もあり、夏休みに2回、冬休みに1回、春休みに1回の合計4回、保護者より支出して実施できた。	
	登下館の安全指導	年度当初、集団下館にコース別に職員が付き添いながら、安全指導を行った。また今年度は、門立ちする職員や帰宅コースについていく職員を増やしたり、気になるときは見送る距離を伸ばすなどの対応をした。下館中に走ったり、信号待ちの時にランドセルを枕にして寝転んだり、授産所の前にある花壇の石を拾って蹴りながら歩いている報告もあったため、今後も定期的の下館の確認及び指導を行ってきたい。	
	基本的な生活習慣の確立	出欠確認・行動状況の把握	アプリや電話、口頭での連絡、確認の正確性に努め、必ず記録を残すようにしている。連絡のない未帰館児童には必ず保護者に連絡を取り所在確認を徹底した。ホワイトボードで使用するマグネットに貼る定例・申請時間のシールについても引き続き行う。シールについては、上半期から下半期の変更について特に気をつける必要がある。また電話を受けた者が出欠簿に記入せずに帰り方が違うと子どもから指摘されることがあったため、必ず出欠簿に記入することを徹底した。 長期休業中に打刻用のQRコードを忘れる児童が増加。夏休み前に声掛けする必要がある。冬休みは短期間ということもあり出欠調査を紙ではなくアプリでとることとしたがダブルチェックができておらず、私立に通う子どもの冬休み期間の把握ミスがあった。事前に保護者と学校に確認すること、ダブルチェックを怠らないよう意識する。また春休みの出欠確認は紙に戻したが、来年度どうするか検討する必要がある。
	心理・健康状態の把握及び対応	心理・健康状態の把握及び対応	体調不良や日々の疲れを訴える児童に対して、保護者と連携して児童の状況を把握し個別の対応を行った。休息できる場所についてハード面は解決していないが、パーテーションと組み立て式のマットを利用したり、事務所の奥に寝るスペースを作るなど、他児と隔離を行った。
	社会生活技術の獲得	おやつ提供	今年度も、班で島を作り提供。ただ高学年については授業の関係上、登館の時間が遅く、おやつ時間以降で食べることが多くなったこともあり、食べずに持ち帰る人は数名いた。アレルギー対応が必要な児童に対しては、保護者に事前に内容を写真つきで伝え確認していただいた。今後も引き続き同じ対応をしていく。また欠席予定の子が自由来館で来たときや、保護者が当日のおやつを取りに来ることにに関して、おやつを渡すことを忘れないように徹底した。来年度も定着できるよう発信を心掛ける。
	班活動・班発表	班活動・班発表	1～3年で班を作成し、毎日2班ずつ交代で実施。昼食やおやつ時の机出し、机拭き、掃除機かけの当番活動をした。また高学年は、休会者も多いため、秋頃から来ている児童が固まって1つの班になり食べるように変更した。机出しや掃除機など、誰が何をするかは子どもたちに任せ、当番も高学年も自分たちの役割として、スムーズに受け入れて活動していた。高学年に関しては、全体でごちそうさまをする前に片付けと掃除機をもらうことで絨毯の居場所を確保。全体の掃除機中は子どもたちに絨毯で待機してもらい流れを作った。 班発表について、9月に行う予定だったが12月にずれ込んでしまった。交友関係を構築するためにも来年度は予定通り9月に発表できるよう動く必要がある。

		学習の習慣作り	宿題を強制していないが、自主的に取り組む児童が多い。宿題をする時間については、子どもたちが各自で判断して決めていた。おやつ後に取り組む児童が多いが、掃除機かけをするため居場所がなく待ってもらったことが多かった。宿題をする場所について、遊戯室の絨毯と育成室を設定しているが、絨毯で行う人が多く遊戯室の半分が宿題をするために出した机で埋まってしまふ日もあったため、来年度は「学習をするときは育成室でやる」と設定したほうがいいのかどうかを検討する必要がある。
子ども育成機能	生活体験の拡大	おたん生日会	月ごとに誕生日を祝うことができている。当日は、欠席児童も含めてその月の誕生日の人が誰なのかを他のこどもたちに周知して祝った。また昨年度まではカードを渡していたが、今年度は誕生日の児童の顔写真を入れたキーホルダーを渡し好評だった。休会者や渡せなかった児童については後日お渡しし、退会者には年度末の館外活動費の清算の際に取りに来ていただくよう伝えた。しかし渡せないまま館に保管しているため、来年度は誕生日に休会・退会していない児童のみ渡すことを検討する必要がある。
		水あそび	今年度は昨年度行ったせせらぎ公園の環境と熱中症対策を鑑みて全学年児童館のグラウンドで実施する。(4年生以上、3年生、2年生、1年生に分かれて4日間実施)今年度も保護者宛に体調不良及び保護者からの申し出があった時のみ不参加になる旨を伝え夏休み出欠表に参加の有無を記入する欄を設けた。結果、出席者は全員それぞれの日程に参加。着替えは育成室を利用し、パーテーションを使用するなど速やかに行うことができた。
		京都やんちゃフェスタ2026 ダンス発表	梅小路公園にてダンスの発表を行う。ミニステージでトップバッターということもあり緊張すると思われたが、こどもたちは堂々と踊っていた。参加者の保護者だけでなく多くの参加者の前で披露できたことにより自信に繋がった。
		大宮商店街まつり ダンス発表	大宮商店街のお祭りにて、ダンスの発表を行う予定だったが、雨が降ったりやんだり雷の予報もでていたため、ギリギリまで待機したが中止の判断を行った。おまつり自体、今年度で最後ということもあり、参加予定だった児童や保護者も残念がっていた。
		スマイルフェスタ ダンス発表	スマイルフェスタにて、ダンスの発表を行う。地域の方と交流を図り、学童クラブの保護者の方や老センの方、地域の方と遊びやマジック、ダンスを通し多世代と交流することができた。
		鳳徳デイサービスとの交流 ダンス発表	鳳徳デイサービスの利用者の方とダンスの発表や馬頭琴演奏会、質問コーナーなどを通し、交流を図った。普段開くことがない世代と交流する貴重な機会となった。手作りの応援うちわもプレゼントしていただき子どもたちも「持って帰りたい」と嬉しそうにしていた。今後も継続して行っていきたい。
		利用者共通アンケート	学童クラブ児童対象に実施。ほとんどの人がまじめに取り組んだ。学年ごとにアンケートを行い、内容がわからない、書き方がわからない1年生については個別に対応をした。「職員に内緒の話をしたとき秘密を守ってくれるか」の設問で34.9%評価があがり59.0%の児童が『はい』と回答。また『わからない』と回答した児童が30.2%減少しており、職員とのコミュニケーションを通じて信頼関係が深まり子どもたちも実感したことで評価につながったと考える。回答率に関しては取り組めていないかどうか漏れがないように確認をする。
		ダンス練習	5月に通年で踊っているダンスの練習に加え、新たに1曲追加する。YouTubeに掲載してある動画を引用し、動画を子どもたちの前で流しながら練習に取り組む。難易度もさがり、人気な曲ということもあり子どもたちも取り組みやすく、多くのこどもが参加をした。ダンスが苦手な児童の対応についてはその都度職員の配置をして対応をした。
		おわかれ遠足	3年生を対象に遠足を実施。遠足場所については子どもたちに案を出してもらい多数決の結果「スポッチャ」へ行くことになる。今年度は切符を自分で購入し管理した。交通ルールも特に問題なく、注意することもなかった。また参加率も高く、20名を越えての参加。休会している児童にも声掛けを行い、参加へとつなげることができた。それぞれグループになって行動し、目標としていた思い出作りができた。
		新入生歓迎会	3年生の児童があそびの発表をし、新入生への歓迎の気持ちを伝えた。新3年生として初めての取組だったが、会議での発言やブラバンの製作も積極的に行ってくれた。ブラバンをプレゼントされた1年生も喜んでた。
		あそび企画 (むらさきのアドベンチャーズ・楽しいあそびの日 2025)	年に5回、子どもたちが会議で決めた内容で、本館と分室に分かれてみんなあそびを実施。ドッジボール、風船バレー、9マス鬼ごっこ、中当て、新聞折ゲームなど様々な遊びを展開。3年生は司会や審判、当日参加した児童のフォローなどそれぞれ役割もこなした。
		3年生以上会議(あそび会議) (むらさきのアドベンチャーズ・楽しいあそびの日 2025)	今年度より、本館と分室に分かれて実施する。分室を閉室していた頃は本館に来ないことが多く会議に参加しない子どもが多かったが、分室で会議をするようになったことで会議参加人数が増加した。分室のメンバーであそび企画をすることで「進行していく立場になった」と子どもたちが意識するきっかけになったと感じる。会議では3年生以上の有志が集まり、会議の名称、みんなあそびの内容、役割を考えた。意欲的に取り組む姿勢が見られ、男女問わずアイデアをたくさん出して盛り上がった。
		1 年生会議	1年間児童館での思い出を具体的に用紙に書くことができた。また書いた内容について、それぞれ照れながらではあるが一生涯発表をしていた。昨年度は書いてくれた紙を縮小して玄関に掲示したが今年度は出来なかったため、来年度は掲示し保護者にも見てもらえる場を提供したい。
		2 年生会議	次年度学童クラブを引っ張っていくリーダーになる2年生が主体となり、おわかれ会の内容を話し合う。スマイルフェスタで見たマジックをやりたいという声が上がってコーナーにつながるなどした。どんなことをしたいかなどの話や役割の話をする人、書記を自ら進んでする人など意欲的に参加する姿が多く見られた。分室は参加人数がおらず、会議が成り立たないためゲーム企画はせず当日の司会進行を担当した。
	自立の促進と自主性の尊重		

		3年生会議（おわかれ遠足・修了制作）	おわかれ遠足の内容決めや、大型修了制作を行う。遠足、制作の実施の有無を含め、自分たちで意見を出し合う。本館と分室で意見を出し合い、電話をつながけながら意見の交換を行った。修了制作は本館と分室にわかれて半分ずつ作成。会議日以外にも自主的に取り組み、色画用紙をタイルのように貼り付けるモザイクアートを完成させる。おわかれ会にて発表後、玄関にて掲示している。
		図書館説明会	図書館職員からの説明を聞いた上で、新1年生も児童だけで利用できるようになる。図書カードの作成と図書の管理については、各家庭に任せている。8月までは上級生が付き添い利用し、その後は自分たちで1回30分の時間を守って利用している。
		こども夏まつり会議	3年生以上のこどもたちで会議を行い、コーナーの企画・運営を実施。「コーナーのアイデアが中々浮かばない」という子どもの声からSNSの力を借りて10個程案を提示。そこから子どもたちが話し合い内容を確定した。昨年度は4年生以上の希望者は0名だったが今年度は多数参加しコーナーの展開が可能となった。エンジョイクラブのコーナー担当のこどもたちも各担当に分かれて役割をこなしていた。
		クリスマス会会議	3年生を主とし、みんなでできる遊びの意見を出し合い、準備をした。今年度より本館と分室にわかれてコーナーを展開。男女問わず楽しく取り組み、普段のこども会議で培われた関係性もあって全体的に雰囲気も良かった。今までと同じゲームはしたくないと考えた結果「シルエットクイズ」や「箱の中はなんだろうな」を実施し、実行委員もクリスマスツリーの飾りつけや当日の幕間、司会進行役を積極的に取り組んでいた。
		交通安全教室	北警察署の方に来ていただき、交通安全の話を聞く。交通ルールをクイズ形式で学ぶことができ、こどもたちもよく挙手をして答えていた。
		おわかれ会&修了式	おわかれ会では、2年生が主となり司会やゲームの進行を行う。3年生は修了制作の発表を行い、1年間をまとめた修了ムービーを全員で鑑賞し思い出を振り返った。修了式では、3年生が児童館での思い出・学童に通うお友達へのメッセージを発表し、証書を授与している。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	おたより「はだしっこ」配信・配布	学童クラブの保護者へはアプリ「さくらdays」の配信の一本化にするのが定着し、休会を除くほとんどの家庭が既読していた。学校・地域関係にのみ配布を行い、学校へは職員が直接持っていく。1月からは職員体制の関係上、子どもに持たせてお渡した。アプリへの写真の掲載の確認については、児童台帳に保護者の同意の可・不可を確認し対応をし、ダブルチェックを怠らなくなった。
		第一回 保護者懇談会	新入会のこどもたちを中心とした4・5月の学童クラブの様子をお伝える。口頭だけでなく、写真や昨年度の過ごし方、行事の様子のスライドショーをスクリーンで見せたことにより、楽しそうに過ごしている姿を保護者に伝えることができた。昨年度1度の開催で参加人数が減少したため、2日間の実施に戻し10人程増加。
		第二回 保護者懇談会	夏休みの過ごし方の説明と、6・7月の学童クラブの様子をお伝える。第一回と同じく、スクリーンを使い説明を行った。また9月からの後期の分室利用の詳細について8月に説明会を行うこともお伝える。
		第三回 保護者懇談会	年間の子どもたちの様子（行事なども含めて）をスライドショーを用いて伝える。土曜日午前中1回の実施とし、クリスマス会で子どもたちが作ったシルエットクイズや子どもたちが自作した絵本を保護者に披露。とても好評だった。来年度はより懇談会に足を運んでいただくように計画的に実施していく必要がある。
		分室説明会	4月当初は登録が35人(定員30人)だったが少しずつ途中入会の新1年生が増え、8月時点で登録者が39人になった。後期は本館に移っていただく必要がでてきたため、後期の利用について優先順位などの説明を行った。
	子育てを支えるネットワーク形成	個人懇談	6月・10月の二回、実施をする。普段の様子をお伝えるだけでなく、保護者からの相談や学校や家での様子も共有し、相互理解するとともに信頼関係を構築する場となった。新入会のご家庭にはどちらかに参加していただくよう周知しているが来ない方もいらっしたため個別対応することもあった。
		登録説明会	新入会を予定している保護者に向けて、児童館事業・学童クラブ事業の説明、ウェブ上での申請の仕方等をスクリーンを用いて説明を行った。WEB申請になったため事前調査では登録数の把握は難しくなっていると感じる。
	子育ての仲間づくり	入会説明会	新入会の保護者に児童館・学童クラブのルールや手続きなどを添付資料を基に説明する。また連絡用アプリ「さくらdays」についての使い方（出欠席の連絡方法・アンケート機能）QRコードを用いての入退室の管理方法をタブレットを用いて具体的に説明することができた。また質問にも答える機会となった。例年、参加できないご家庭への個別対応が大変なため、今年度は予備日を設定してまとめて説明する機会を設けた。
		岡崎先生巡回	配慮が必要な子どもの支援のために、連盟より岡崎先生に巡回にきていただく。事前に児童の情報を集めたり、記録を職員に共有した。今後も引き続き同じ対応をしていく。
		利用者共通アンケート	学童クラブ保護者対象に実施。今年度もアプリでの実施となった。「外部からの侵入等についての防犯対策がされているか」について、昨年度の26.8%から87.4%に「はい」が増加するなど数年課題だった安全面について肯定的意見が多く見受けられた。

令和7(2025)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

柴野児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童			ボランティア			その他	合 計	内 容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中学生	大学生	大人						
(1)生活援助機能																		
挨拶の励行																		
手洗い消毒の励行		441	412	275	112	10	6								1256		基本的な挨拶を行いコミュニケーションを図ると共に、児童の様子を探る。	
整理整頓の励行																	手洗い、手指消毒を行い、清潔をすることを心掛ける。帰館時やおやつ前など、特に衛生面に気を付け、感染症対策を進める。	
登下館の安全指導																	自分の物、共有の物の整理整頓を心がけるよう指導する。ロッカーやポケットに忘れ物がないか毎日確認する。	
お弁当いらんDAY	4	105	101	73	31	3	2								315		夏休みに2回、冬休みに1回、春休みに1回、注文した昼食を提供し、保護者の負担を減らす。保護者より支出していただく。メニューは子どもにアンケートをとり上位のものを提供。皆で同じメニューを食べることを長期休業中の楽しみの一つにする。	
班発表	1	26	27	20	4										77		9月班替えの予定だったが12月に行う。新しい友達関係の構築を図ることを目的とする。	
(2)子ども育成機能																		
おたん生生日会	12	335	304	213	73	2	2								929		誕生日月の児童に、顔写真入りのキーホルダーお渡しと、いつもより豪華なおやつを提供してお祝いをする。おやつ内容は子どもにアンケートをとり上位のものを提供。手作りのカードでも良かったが、キーホルダーも喜んでくれた。	
新入生歓迎会(分室)	1	16	5	7	1										29		新入生児童に向けて3年生からあそびの紹介やプレゼントをする。	
新入生歓迎会(本館)	1	17	27	17	14										75		新入生児童に向けて3年生からあそびの紹介やプレゼントをする。	
図書館説明会	1	14	1												15		北図書館の職員を招き、図書館利用を説明していただく。カードの作成・管理は保護者にお願いする。	
1年生会議	1	23													23		1年間児童館での思い出を紙に書いて振り返り、感想を発表し合う。	
2年生会議	5		92												92		おわかれ会の内容や役割を決め、司会・進行の練習をする。	
3年生会議	8			133											133		おわかれ遠足の内容決めや、修了制作(色画用紙をタイルのように貼り付けるモザイクアート)をする。	
3年生以上会議(あそび会議)	4			63											63		3年生以上の有志児童が集まり、意見を出し合い、みんなあそびの内容役割を決める。本館と分室で実施する。	
子ども会議	2			26											26		3年生以上の有志児童が集まり、意見を出し合い、あそび会議の名称と5月の企画の内容を考える。	
ルービックキューブ週間	2	6	1	5											12		分室でコマ検定ができないため、ルービックキューブを実施。ルービックキューブの遊び方を説明。普段のおもちゃでも利用可能とする。	
ルービックキューブ検定	22	46	7	14	2										69		分室での取り組みとして、6月より実施。級を設け、検定として実施。	
楽しいあそびの日2025	5	69	121	69	34		1								294		「楽しいあそびの日2025会議」にて決めた取り組みを行う。	
むらさきのアドベンチャーズ	5	77	19	31	5										132		「むらさきのアドベンチャーズ会議」にて決めた取り組みを行う。	
井上先生お楽しみ会	2	25	26	16	5		1								73		中堅派遣で来られた井上先生より、本館と分室それぞれで遊びを企画してみんなと楽しむ。	
ダンス練習(ブロックやんちゃフェスタ)	7	173	159	110	26										468			
ダンス練習(風徳小夏まつり)	4	110	109	80	43	2	2								346		各発表に向けてダンスの練習を行う。	
ダンス練習(大宮商店街)	9	272	251	178	98	8	4								811			
ダンス練習(スマイルフェスタ)	4	13	14	12											39			
ブロックやんちゃフェスタ(ダンス披露)	1	3	4	3							9				28	47	今年度、京都やんちゃが復活。梅小路公園にて開催し、ダンスの発表を行う。「私は最強」「ライラック」を披露。	
風徳小夏まつり(ダンス披露)	1	4	5	5	1						22	1		1	98	137	今年度より風徳各種団体連絡協議会が主催する風徳小夏まつりにて、ダンスの発表を行う。「まいどハッピー」「私は最強」を披露。	
フナオカスタンダード(ダンス披露)	1	4	3	4							11	1			30	53	FUNAOKA STANDARD2025にて、ダンスの発表を行う。「私は最強」「ライラック」を披露。	
スマイルフェスタ(ダンス披露)	1	4	3	4							7	1		5	31	55	スマイルフェスタにてダンスの発表を行い、地域の方と交流を図る。「ライラック」を披露。	
水あそび	4	24	29	15	12											80	1年生、2年生、3年生、4年生以上、に分かれて児童館のグラウンドで水遊びをする。	
こども夏まつり会議	4			60	16											76	3年生全員対象で夏まつりの内容、役割を話し合いポスターを描いたりコーナーの準備をする。	
こども夏まつり	1	33	30	25	16	1										105	こども夏まつりにて、3年生以上が交代制で店番を行う。	
クリスマス会会議	4		67													67	3年生がクリスマス会の内容や役割を決める。	
風徳デイサービスとの交流事業	2	6	11	4	5											26	風徳デイサービスにて、ダンスの披露、馬頭琴演奏会、質問コーナーで交流を図る。	
交通安全教室	1	27	27	20	3		1								1	79	北警察署の方に来ていただき、交通安全の話を聞く。	
おわかれ会&修了式	1	30	26	18	2											76	2年生が主体のみんなあそびを実施。修了制作の発表、3年生対象の修了式をする。	
おわかれ遠足	1			20												20	3年生が決めた行先「スポッチャ」に行き、様々な遊びを通して思い出を作る。	
性暴力の啓発について	1	25	25	20	13	1	1									85	「さわってもいい?」「モリスといっぱいのしんばいごど」の絵本読み、「あっ!そうなんだ性ど性」の教本読み、「あっ!そうなんだ性ど性」の教本読み、プロジェクトにうつして子ども自身に性について考えてもらう。	
(3)子育て支援機能																		
第一回 保護者懇談会	2		1								6				37	44	子どもたちの様子をスライドを見せて説明。年間計画等も伝える。	
第二回 保護者懇談会	2	4	1												29	34	日々の様子のスライドを見せる。夏休みの過ごし方の説明する。	
第三回 保護者懇談会	1										1				5	6	スライドショーを用いて一年間の様子を伝え総括をお伝えする。子どもの活動を披露する場を設けるために、子どもが作成したシルエットクイズを保護者の前で披露する。	
個人懇談会	32	1									1				64	66	年度に2回(6月、10月)、個人懇談を実施する。	
分室説明会	1	1	1												11	13	風徳小学校に通う児童の保護者に対して分室の後期利用の優先順位について説明する。	
登録説明会	2															31	31	学童クラブの活動方針や登録方法について説明する。
入会説明会	3															54	54	学童クラブの生活、連絡用アプリ、分室等の説明をする。
利用者共通アンケート	5	35	24	22	2						4					83	83	学童クラブ児童対象にアンケートを実施する。

\*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること  
 \*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること